

令和 6 年度 着 手

令和 7 年度 計 画 変 更

## 県営かんがい排水事業（保全合理化型）

県営土地改良事業計画書

（農業用用排水施設整備）

県 名 岐 阜 縿

地 区 名 中 江 東 地 区

事 業 主 体 岐 阜 縍

様式集 20 事業計画書

		目 次
第1章	目的 -----	1
第2章	地域及び地積 -----	1
第1節	地 域 -----	1
第2節	地 積 -----	1
第3章	現 況 -----	2
第1節	気象及び海象 -----	2
	1. 一般気象 -----	2
	2. 特殊気象 -----	2
第2節	土地状況 -----	3
	1. 土地、土壤 -----	3
	2. 土地利用の状況 -----	5
	3. 土地所有の状況 -----	6
第3節	水利状況 -----	7
	1. 用水状況 -----	7
第4節	道路現況 -----	11
第5節	地域農業の概況 -----	11
	1. 産業別就業人口 -----	11
	2. 経営耕地広狭別農家数及び主副業別農家数 -----	12
	3. 動力農機具及び主要家畜頭数 -----	12
	4. 主要作物作付状況 -----	12
第4章	一般計画 -----	13
第1節	事業計画の要旨 -----	13
	1. 要 旨 -----	13
第2節	営農計画及び土地利用計画 -----	14
	1. 営農計画の概要 -----	14
	2. 土地利用区分 -----	14
	3. 作付方式 -----	14
	4. 生産計画 -----	15
	5. 労働改善計画 -----	16
第3節	用水計画 -----	17
	1. 計画基準年 -----	17
	2. 計画かんがい方式 -----	17
	3. 計画用水系統 -----	17
	4. 計画用水量 -----	17
	5. 水源計画 -----	17
第5章	主要工事計画 -----	18
第1節	用水施設 -----	18
	1. 貯水池 -----	18
	2. 頭首工 -----	18
	3. 揚水機 -----	18
第6章	附帯工事計画 -----	19
第7章	工事の着手及び完了の予定時期 -----	19
第8章	環境との調和への配慮 -----	19
第9章	換地計画の概要 -----	19
第10章	事業費の総額及び内訳 -----	20
第11章	効 用 -----	21
第12章	関連する事業 -----	21
第13章	現況・計画図面 -----	21

## 第1章 目的

本地域は昭和55年度から平成8年にかけて実施された県営かんがい排水事業により、耕地の汎用化、高能率な機械化営農が可能となる

農業基盤の整備と生産性の高い農業の確立と農村環境の整備拡充が行われている。

しかしながら、本地区の揚水機場は経年劣化に伴うポンプ及び付帯設備の経年劣化による不具合により、揚水機場の運用に不安があり、

設備の維持などに相当の維持管理労力を要している。このため、揚水機場内の設備を整備・更新し、揚水機場の運用上の問題の解決と、

維持管理の省略化を図り、農業経営を安定化することを目的とする。

## 第2章 地域及び地積

## 第1節 地域

(第1表)

事業名	地域	備考
農業用排水施設整備	岐阜県海津市海津町五町	

## 第2節 地積

R 7年 4月現在 (第2表)

事業名	現況地目 市町村名	田	畠	山林	原野	小計			その他	計	備考
		ha	ha	ha	ha	ha		ha	ha	ha	
農業用排水施設整備	海津市	194.7	7.4							202.1	この事業計画書に記載の面積は、登記簿及び高須輪中土地改良区からの聽取りによる。
	計	194.7	7.4							202.1	
合計											

注) 1. 「地積」は土地登記簿地積(畦畔地積含む)。なお、換地計画を伴う事業は実測(図上)。

2. 「合計」欄は二以上の土地改良事業の重複面積がある場合の実面積(以下各章同じ)。

## 第3章 現況

## 第1節 気象及び海象

## 1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	大 垣	灌 漫 期 間	非 灌 漫 期 間	計 又 は 平 均	備 考
観測期間	1976年～2023年	4月～10月	11月～3月		
平均 気 温		22.0 ℃	7.7 ℃	16.1 ℃	参照：気象庁HP
降 水 量	平均	210.4 mm	66.5 mm	150.5 mm	参照：気象庁HP
	基 準 年	213 mm	87 mm	160 mm	
降 水 日 数	平 均	141 日	51 日	192 日	参照：気象庁HP
	基 準 年	144 日	64.2 日	208.2 日	
根 雪 期 間		月 日～月 日	(日間)		
無 霜 期 間		月 日～月 日	(日間)		
最 多 風 向		西北西	最 大 風 速 (m/s)	18.9	発生時期 発生年月日 2018/9/4

## 2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備 考
大 垣	数量	年月日	発生確率													
観測期間																
1976年～2023年																
最 大 日 雨 量 (mm)	317	1967		245	2017		231	2004		174	2000		167.5	2011		参照：気象庁HP
最 大 時 間 雨 量 (mm)	108.5	2013		57	2007		56	1976		55	2004		54	2004		参照：気象庁HP
最 大 4 時 間 雨 量 (mm)																
最 大 連 続 雨 量 (mm)																
最 大 連 続 旱 天 日 数 (日)																

様式集 20 事業計画書

第2節 土地状況

1. 地形、土壤

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他							受益地標高		備考
		1/1000 傾斜区分 以下	1/1000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 ～ 以上	計	3° 以下	3° ～ 8°	8°～15°			15° ～ 20°	20° 以上	計	最高 (m)	最低 (m)
農業用 用排水施設 整備	面積 (ha)	194.7					194.7	7.4							7.4	3	
	比率 (%)	100						100									
	面積 (ha)																
	比率 (%)																
	面積 (ha)																
	比率 (%)																
	面積 (ha)																
	比率 (%)																
	面積 (ha)																
	比率 (%)																
合計	面積 (ha)	194.7						7.4									
	比率 (%)	100						100									

注) 「畑・その他」欄は開畠に係る傾斜が8°～15°の場合8°～10°、10°～15°に区分。既耕地を対象とする事業は8°～15°。

様式集 20 事業計画書

(第4表-1-2)

注) 「土壤統(区)名」欄は水田にあっては施肥改善事業における土壤区、畑・未墾地にあっては地力保全事業における土壤統。

様式集 20 事業計画書

2. 土地利用の状況

令和 7年 4月現在 (第4表-3)

事業名	土地利用区分 市町村名	耕地							採草放牧地 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶畑 (ha)	その他の 果樹園 (ha)	小計 (ha)						
農業用 用排水 施設整備	海津市	194.7	7.4										202.1	
	計													
合計		194.7	7.4										202.1	

## 様式集 20 事業計画書

## 3. 土地所有の状況

(第4表-4)

事業名	所有別 区分	個人有			共有			法人有			計	備考
農業用 排水施設整備	面積(登記簿)(ha)			96.7						105.4		
	関係戸数(戸)			45						4		
	筆数(筆)			309						497		
	権利関係	所有権	賃貸借権	使用 貸借権	所有権	賃貸借権	使用 貸借権	所有権	賃貸借権	使用 貸借権		
	備考(受益者数)			45						4	49	
	面積(登記簿)(ha)											
	関係戸数(戸)											
	筆数(筆)											
	権利関係											
	備考(受益者数)											
合計	面積(登記簿)(ha)			96.7						105.4	202.1	
	関係戸数(戸)			45						4	49	
	筆数(筆)			309						497	806	
	権利関係	所有権	賃貸借権	使用 貸借権	所有権	賃貸借権	使用 貸借権	所有権	賃貸借権	使用 貸借権		
	備考(受益者数)			45						4		

注)「団体営事業」土地所有状況は、農地開発事業の場合。

## 様式集 20 事業計画書

### 第3節 水利状況

#### 1. 用水状況

高須輪中地域は、岐阜県最南端-西南濃地域の海津市に位置し、南北に一級河川木曽三川が流下し、北部を輪中堤で囲まれた農村地帯である。

河川三角州帶の典型的輪中地帯で、東西4km、南北20kmの一大水郷地帯を形成している。

中江東揚水機場はこのうち海津市南部の五町地区に設置されており、揖斐川水系に属する。

(1) 用水系統 別紙用水系統図参照

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

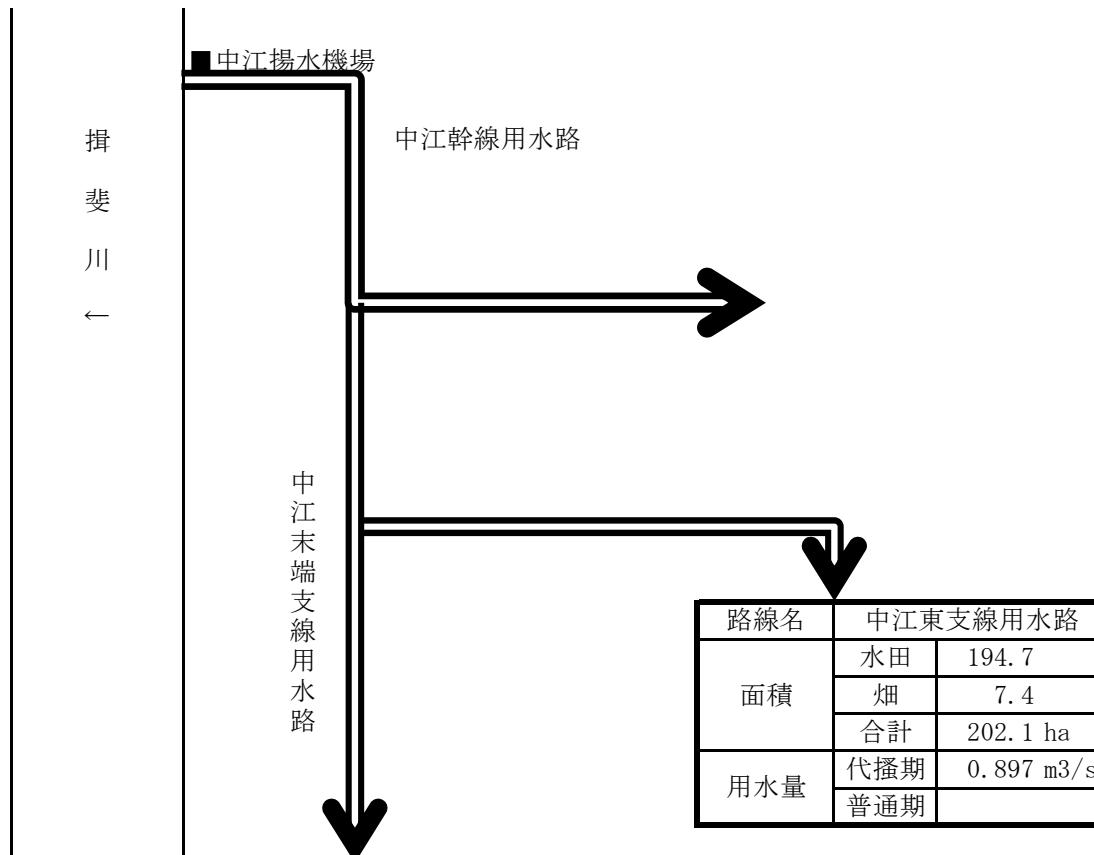
事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延取水量	備考
		500ha以上		500ha~100ha		100ha未満				(箇所)	(ha)	(箇所)	(m³/s)		
		(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(m³/s)		
農業用排水施設整備	貯水池														
	井堰														
	自然取水口														
	揚水機			1	202.1			1	202.1		1	0.9			※1
	その他														
	計														
	貯水池														
	井堰														
	自然取水口														
	揚水機														
	その他														
	計														
合計				1	202.1			1	202.1		1	0.9			

※1 中江揚水機場掛かりの許可水利権量2,47m³/sを面積案分した参考数値(2,47m³/s ÷ 546ha × 202.08ha = 0.914m³/s)。

注) 「施設名」欄は井堰、自然取水口、貯水池、揚水機、その他に区分。「かんがい面積」欄の()書きは面積の重複するもの。「延取水量」欄は平均取水量の合計。

## 6. 用水系統図

### 現況・計画



※用水量は中江東揚水機場ポンプ5台の揚水能力の合計値

様式集 20 事業計画書

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数 (箇所)	受益面積 (ha)	構造	規模	新設又は 更新年月日	改修を必要とする理由	備考
	貯水池							
農業用排水施設整備	井堰							
	自然取水口							
	揚水機	1 箇所	202.1 ha	立軸斜流ポンプ 電気設備	φ 350、φ 250	1990年設置	耐用年数超過による 経年劣化のため。	
	用水路							
	その他							
	計							
	貯水池							
	井堰							
	自然取水口							
	揚水機							
	用水路							
	その他							
	計							
	合計	1 箇所	202.1 ha					

注) 「施設名」欄は井堰、自然取水口、貯水池、揚水機、その他に区分。用水路の「箇所数」欄は系統数、「規模」欄は末端までの延長(単位m)。

様式集 20 事業計画書

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面 積 (ha)	現 態 必要水量 (千m <sup>3</sup> )	不 足 水 量				平均減産量 (t)	備 考		
				かんがい期 最大不足水量		かんがい期 総不足水量					
				平均 (m <sup>3</sup> /s)	基準年 (m <sup>3</sup> /s)	平均 (千m <sup>3</sup> )	基準年 (千m <sup>3</sup> )				
農業用 排水施設整備	中江東地区	202.1	1,172								
	計	202.1	1,172								
	計										
合 計		202.1	1,172								

注) 団体営事業の場合の「不足水量」欄は基準年。「平均減産量」、「平均維持管理費」欄は記入の要なし。

様式集 20 事業計画書

第4節 道路現況 該当なし

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口 R 3年 6月現在 (第7表-1)

項目 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 採石業 砂利採取業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電気ガス 熱供給 水道業 (人)	運輸通信業 (人)	卸売業 小売業 (人)	金融業 保険業 (人)	不動産業 物品賃貸業 (人)	サービス業 (人)	公務 (人)	その他 (人)	備考
海津市	17,118	1,070	8	4	17	1,207	4,647	42	1,390	2,488	253	161	2,441	402	2,988	
計	17,118	1,070	8	4	17	1,207	4,647	42	1,390	2,488	253	161	2,441	402	2,988	
比率 (%)		6%	0%	0%	0%	7%	27%	0%	8%	15%	1%	1%	14%	2%	17%	

参考資料：令和2年国勢調査

様式集 20 事業計画書

2. 経営耕地広狭別農家数及び主副業別農家数

R 7 年 4 月現在 (第7表-2)

区分 市町村名	農家 総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数 (戸)												1 戸当たり平均農用地面積 (ha)					主副業別農家数(戸)			備考
		0.3 ha 未満	0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 ～ 20.0	20.0 ha 以上	農 家 的 的	田	畑	樹園地	計	草地	合計	主業	準 主業	副業	
中江東	49	28	6		1	3	3	2	2	2	2		3.973	0.151		202.1						
計																						
比率 (%)																						

参考資料：高須輪中土地改良区への聞き取りによる

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

該当なし

4. 主要作物作付状況

R 年 月現在 (第7表-4)

市町村名	海津市				計	作付割合 (%)	備 考
総耕地面積 (ha)	3,650				3,650		
作物名	区分	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)		
水稻		1,630					
麦類		1,050					
大豆		1,090					
計		3,770					

←耕地面積は「最新の東海農林水産統計年報」を参照

参考資料：第70次東海農林水産統計年報

## 第4章 一般計画

## 第1節 事業計画の要旨

## 1. 要旨

本地区の揚水機場は経年劣化に伴うポンプ及び付帯設備の経年劣化による不具合により、揚水機場の運用に不安があり、設備の維持などに相当の維持管理労力を要している。

このため、揚水機場内の設備を整備・更新し、揚水機場の運用上の問題の解決と、維持管理の省略化を図り、農業経営を安定化することを目的とする。

## 2. 事業別面積

(第8表)

事業名	農業用排水施設整備														合計 (ha)
	水田 (ha)	普通畠 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)		小計 (ha)	水田 (ha)	普通畠 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)		小計 (ha)	
事業目的															
施設整備	194.7	7.4					202.1								
計	194.7	7.4					202.1								202.1

注) 1. 「事業目的」欄は用水改良、排水改良、畠地かんがい、区画整理、暗渠排水、客土、農道等の区分。

2. 「事業名」欄は圃場整備、農道整備、農地防災、農用地開発等事業計画名の区分。

様式集 20 事業計画書

## 第2節 當農計画及び土地利用計画

## 1. 営農計画の概要 該当なし

## 2. 土地利用区分 該当なし

### 3. 作付方式

(第9表-2)

注) 開拓パイロットおよび烟かん事業の場合必ず記入、それ以外の事業にあたっては計画で作付体系が大幅に変更する場合のみ記載

## 様式集 20 事業計画書

## 4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産増量増減の内訳 (t)		備考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当収量増加	
農業用排水施設整備	水田	表作	水稻	66.6	66.6		34.3	34.3	490	490		326.3	326.3			
			小麦	29.2	29.2		15.0	15.0	434	434		126.7	126.7			
		大豆	42.5	42.5		21.9	21.9	118	118		50.2	50.2				
		裏作	大豆	29.2	29.2		15.0	15.0	118	118		34.5	34.5			
	普通畠	春夏作	きゅうり	1.0	1.0		0.5	0.5	3,497	3,497		35.0	35.0			
			トマト	1.4	1.4		0.7	0.7	7,817	7,817		109.4	109.4			
			いちご	0.2	0.2		0.1	0.1	2,772	2,772		5.5	5.5			
		秋冬作														
			計	170.1	170.1		87.5	87.5								

注) 「作付面積の合計」欄の( )は実面積、外は延べ作付面積。(△は減を示す。)

## 様式集 20 事業計画書

(第9表-4)

事 業 名	項目 土地 利用区分	作 物 名	作付面積 (ha)	単位面積当労働投下量 (hr/10a)				備 考
				区分	現況	計画	増減	
農業用排水施設整備	水田・畑	水 稲	66.6	人 力	229.0	229.0		
				機 械 力	107.0	107.0		
		大 豆	71.7	人 力	122.0	122.0		
				機 械 力	69.0	69.0		
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				

注) 「作物名」欄は「4. 生産計画」に準ずる。 (△は減を示す。)

## 様式集 20 事業計画書

### 第3節 用水計画

1. 計画基準年 該当なし

2. 計画かんがい方式

かんがい期間 (水田)

(第10表)

栽培方式 期間	代 搾		用 水 補 給		備 考				
	自	～	日 数	自	～				
特 早 期	4月 1 日	～	6月 15 日	75 日	4月 1 日	～	6月 15 日	75 日	
早 期	4月 15 日	～	6月 10 日	56 日	4月 15 日	～	6月 10 日	56 日	
普 通 期	5月 1 日	～	6月 15 日	45 日	5月 1 日	～	6月 15 日	45 日	

3. 計画用水系統 該当なし

4. 計画用水量 該当なし

5. 水源計画  
(1) 水利用計画 該当なし

(2) 用水対策  
(ア) 貯水池 該当なし

(イ) 井堰及び自然取入口 該当なし

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

項 目 名 称	水 源 名	かんがい面積 (ha)			所要水量		揚水機				備 考	
		事業名			最 大 (m³/s)	平 均 (m³/s)	実揚程 (m)	揚水量 (m³/s)	台 数 (台)	全揚水量 (m³/s)		
		田	畑	計								
中江東揚水機場	揖斐川	194.7	7.4	202.1	0.914	0.692	2.38	0.897	φ 350×2台 φ 250×3台	0.897	※1	

注) 「所要水量の平均」欄は代播期以外の平均所要水量で、24時間に換算したもの。

## 第5章 主要工事計画

## 第1節 用水施設

1. 貯水池 該当なし
2. 頭首工 該当なし
3. 揚水機

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m³/s)	揚程 (m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 (HP)	台数 (台)	
中江東揚水機場	海津市海津町	0.897	16.000	2.38	立軸斜流 水中	φ 350 φ 250	2台 3台	三相誘導 モーター	75kW 30kW	2台 3台	

## 様式集 20 事業計画書

### 第6章 附帯工事計画

該当なし

### 第7章 工事の着手及び完了の予定時期

1. 工期  
着工予定 令和 7 年度 完了予定 令和 9 年度

#### 2. 工事の年度割予定

単位：千円

年 度	全 体	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度						
農業用 用排水施設整備	(171,200) 280,000	(10,000) 10,000	(18,520) 60,000	(12,543) 100,000	(130,137) 110,000						
割合 (%)	(100) 100	(6) 4 (測量試験)	(11) 21 (大ポンプNo.1)	(7) 36 (小ポンプNo.2)	(76) 39 (電気設備)						

### 第8章 環境との調和への配慮

#### 1. 施工上の配慮

揚水機場整備は既設の揚水機場内をオーバーホールするため、大きな環境変化はない。  
整備、更新は現況施設内に設置するため、大きな環境変化はない。

#### 2. 田園環境整備マスタープランとの整合性 海津市 (H18) に準拠

### 第9章 換地計画の概要

該当なし

## 第10章 事業費の総額及び内訳

事業費の総額	(171,200)	千円
	299,600	
工事費	(160,000)	千円
	280,000	
工雜及び 地方事務費	(11,200)	千円
	19,600	

工種	事業量	事業費 (千円)	備考
	202.1 ha		
工事費	大ポンプNO.1、電動機NO.1,2 小ポンプ、電気設備	(150,000) 270,000	
測量試験費		(10,000) 10,000	
用地補償費			
小計		(160,000) 280,000	
工事雜費		(3,200) 5,600	
地方事務費		(8,000) 14,000	
合計		(171,200) 299,600	

## 第11章 効用

(第27表)

効果項目 区分					備考
	年総効果額 (千円)	年総増加所得額 (千円)	年総効果額 (千円)	年総増加所得額 (千円)	
食料の安定供給の確保に関する効果	(37,560) 39,793	(50,871) 53,612			
農業の持続的発展に関する効果					
農村の振興に関する効果					
多面的機能の發揮に関する効果					
その他の効果	(11,508) 11,778				
計	(37,560) 51,571	(50,871) 53,612			(令和5年度単価) 令和6年度単価
総便益額	(1,008,123) 1,059,550				
総費用総便益	(1.48) 1.19				
総所得償還率	(8.07) 12.26				
増加所得償還率	0.01				

## 第12章 関連する事業

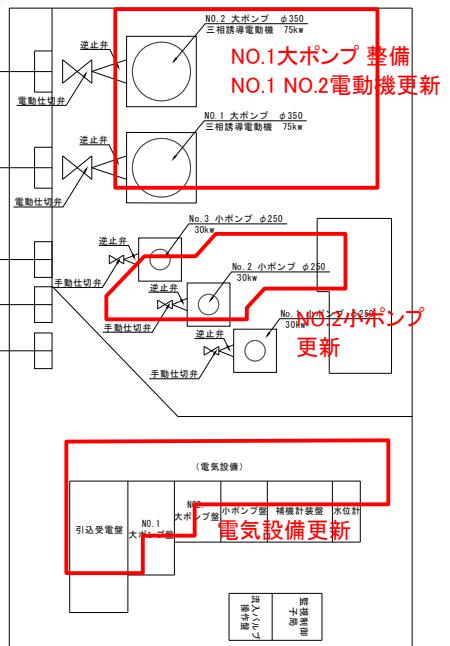
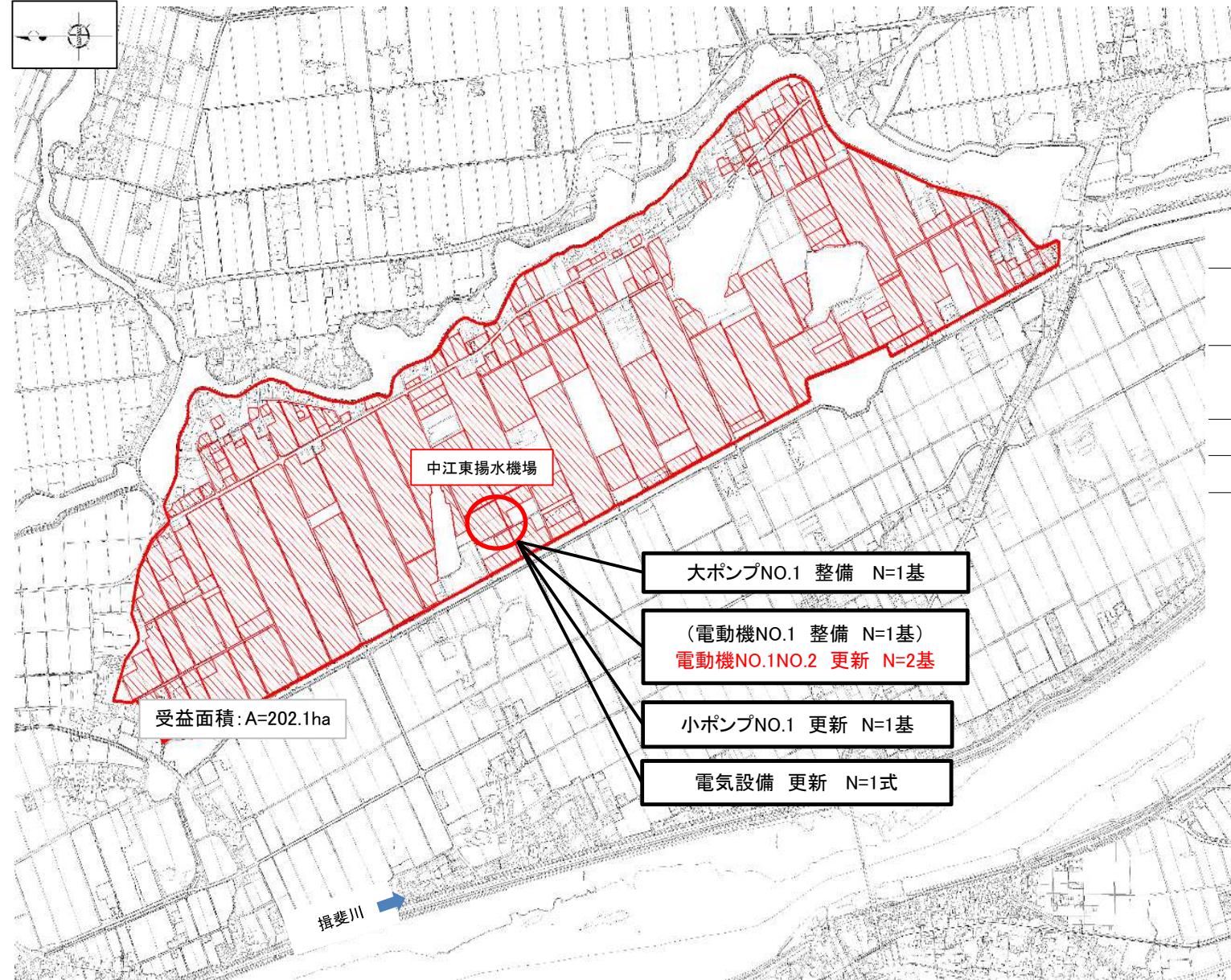
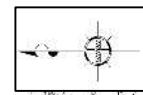
該当なし

## 第13章 現況・計画図面

別紙による

## 中江東地区 計画概要図

県内位置図



凡例	
○	計画箇所
■	受益範囲